

## 進路希望調査の提出は?!

先日、第3回進路希望調査を配りました。ちなみに、先月の第2回進路希望調査は、締切日までに提出できましたか? 『忘れた』『なくした』『まだ保護者に見せていない』という人がいたようです。今回からは、懇談の資料となります。高校名が決まっていたら、その学校の学科(普通科・英語科など)やコース(特に私学。特進・進学・アニメ・パティシエなど)も記入してください。実りある懇談にするために、次のことを守りましょう。志願書の提出のときにも守ってほしいことです。

提出締切日は10月30日(金)です。

- ① 用紙をもらったら、その日のうちに保護者に見せる。
- ② よく考え、家族としっかり相談する。
- ③ 余裕をもって、提出締め切り日よりできるだけ早めに出す。
- ④ 万が一締め切り日に欠席する場合は、家族の人などに学校へ届けてもらう。

もし、間違いや記入漏れがあっても何とかなるかも?!

## 自己申告書って?

平成28年度の大阪府下公立高校の入学選抜において、出願時に自己申告書の提出が必要になります。(1学期の進路学習の時に説明をしていました。覚えていますか?)

文化祭が終わってからは、本格的に受験モードに入ります。自己申告書の下書きもはじめていきます。A4サイズ一枚半くらい右のテーマにもとづいて書きます。「量より質(つまり内容)」が大切ですが、可否に関わるので、2、3行程度というわけにはいかないですね。

以下、大阪府教育委員会 HP より抜粋

XI 自己申告書<特別・帰国生・中高一貫・一般・二次・秋季選抜用※<sub>1</sub>>

### 1 自己申告書

**特別選抜**、帰国生選抜、中高一貫選抜、**一般選抜**、二次選抜、秋季選抜の志願者は、次のテーマについて記載し、出願時に提出する。なお、原則として、**志願者の自筆**とする。

高等学校長は**自己申告書をアドミッションポリシー(求める生徒像)※<sub>2</sub>に基づく選抜を行う際の資料とする**。ただし、帰国生選抜、中高一貫選抜、一般選抜における通信制の課程、二次選抜及び秋季選抜においては、面接の参考資料とする。なお、合格者の自己申告書を、入学後の指導の資料として活用することができるものとする。

### 【テーマ】

あなたは、中学校等の生活(あるいはこれまでの人生)でどんな経験をし、何を学びましたか。また、それを高等学校でどのように生かしたいと思いますか。できるだけ具体的に記述してください。

・**選抜に当たっては、学力検査の成績に、調査書中の必修の全教科の評定を加えた総合点を基本に、自己申告書及び調査書中の活動/行動の記録をも資料として選抜を行う。**

・合格者の決定に当たっては、次のように行う。

ア 総合点の高い者から、募集人員の110%に当たる者までを(I)群とする。

イ (I)群において、総合点の高い者から募集人員の90%に当たる者までを合格とし、残りの者を(II)群(ボーダーゾーン)※<sub>3</sub>とする。

ウ **ボーダーゾーンの中から、自己申告書及び調査書中の活動/行動の記録を資料として、その高等学校のアドミッションポリシー(求める生徒像)に極めて合致する者を、優先的に合格とする。**

※1 自立支援選抜も自己申告書は必要ですが、形式が違います。

※2 高校が求める生徒像。高校の説明会で配布されます。また、教室にも掲示してあるので必ず志願校のものを見ておきましょう。

※3 1学期に配った「進路の手引き」にボーダーゾーンの説明が載っていますし、11月の進路学習・説明会で解説します。